

第3回 西区まちづくり懇話会 議事録（要旨）

1 日 時 平成30年11月1日（木）午後7時～

2 場 所 西区役所 3階 健康センターホール

3 出席委員（13名）

永松会長、小林副会長、境委員、村上委員、木戸委員、中根委員、北川委員、長塩委員、豊田委員、大森委員、江藤委員、清田委員、伊牟田委員

4 議事要旨

(1) 開 会

(2) 西区長 挨拶

(3) 議 事（進行：永松会長）

① “食” de “西区をデザイン” するワークショップについて

<総務企画課副課長> **資料P1～8**に基づき説明。

<永松会長> 事務局の報告について意見や感想はないか。ファシリテーターだった小林副会長からは。

<小林副会長> 芳野校区で似たようなことをしていたため想像はできた。女性がこれだけ集まるとワイワイと色々なアイデアが出るだろうと思っていた。しかし想像をはるかに超える賑やかさと品数だった。

集落が異なっていればもちろんのこと、同じ地域であっても違う食がある状況の中で、様々な情報を共有できる機会となったことはよかったと思う。

地域づくりにおいて女性の力を活用しない手はない。やはり「宝」は人だなと思った。

聞いて終わりにするのではなくて、事務局の報告にもあったが、実際に作ったり、食べてもらう機会を設けながら西区がPRできていくといいと思う。

<永松会長> 日常の中でのワークショップと言う感じがあった。一般の主婦の方々にも参加頂いて、色々な話をしながら食に関する提案が出てくる。その提案ができる範囲で生かされて広がっていく。無理がない形での広がり方がいいと思うし、学生たちが参加していたのもよかったと思う。

② 「釣るばい!!集まるばい!!WESTSIDE 釣り大会について」

<総務企画課副課長> **資料P9～12**に基づき説明。

<永松会長> 釣り人口が減りつつあるという状況もあり、釣り業界側の、子どもの頃から釣りに親しみ興味をもってもらいたいという思いと、区役所側の、区民に楽しんでもらえる催しをとという思いがマッチしたものだと思ったと思う。

大きいイベントをやって外から来てもらうのもいいが、近くに住んでいる親子と一緒に楽しめる機会の提供も大事だと思う。釣りをしたことがない子ども達がほとんどかと思

うので、新しい経験をする機会としても手軽でいい企画だったと思う。委員の皆様から意見などはないか。

＜北川委員＞ 釣り大会のプレゼンをされた田中貴さんが我が校区の保護者で、釣り大会開催前に話す機会があり、西区内の学校にもっと周知ができれば参加者を効果的に増やすことができるのではと言葉を交わしたところだった。

結果として今回はこれだけ参加者が集まり盛況だったが、他のイベントに関しても周知を工夫して取り組むといいのではないかと思う。

＜永松会長＞ 切り身で魚が泳いでいると思っている子どもが少なからずいるとのこと。要は本来の魚を見たことも触ったこともないということ。そんな中、今回の釣り大会はいい機会だったと思う。

②西区フェスタ 2019 について

＜西区総務企画課副課長＞ 資料 P 13～18 に基づき説明。

＜永松会長＞ 第1回実行委員会で出たアイデアについては、まだあれこれと言う段階ではない。今後詰めていくなかでいいものになるよう応援するのが私たちの役割なのかなと思う。委員の皆様なかで、どうも心配だという方がいらっしゃれば、皆様の経験等も役に立つかと思うのでぜひ実行委員会に参加いただきたい。

＜小林副会長＞ 今年はJR九州やくまもと森都心プラザ、KAB熊本朝日放送との共催は確定しているのか。

＜総務企画課長＞ その旨で動いている。

＜永松会長＞ 本学の学生も、河内の川にいる外来魚のティラピアを天ぷらにして出そうと計画している。目標は100匹程度を釣って冷凍していくこととしているが、現段階ではまだ一匹も釣れておらず前途は程遠い。だがぜひ期待してほしい。

＜長塩委員＞ 海に泳いでいたティラピアを食べたことがあるが美味しくない。

＜永松会長＞ 確かに泥臭いので泥抜きする必要がある。

＜長塩委員＞ ティラピアは以前「いずみ鯛」として販売されていた。しかし美味しくないから売れなくなり、放流された。河内の温泉施設の近くに繁殖している。ティラピアはくぼみをつくって巣をつくる。また、水草を食べる。大量にいるが誰も釣らない。

＜小林副会長＞ どうして釣れないのだろう。

＜永松会長＞ 江津湖でやっている、竹でたたき、岸側に寄せて、網ですくうといった方法でやってみたが、沼のように体が入ってしまっていて、前に進めなくなり、追い込みができなくなった。失敗から学ぶこともある。

＜長塩委員＞ 江津湖での取り組みでいうと、真和高校の先生から「用水路のブラックバスはどうやったら獲れるのか」と聞かれたことがある。こうやったら獲れますよ、と網を作ってあげたこともある。江津湖でブラックバスを釣った人が、放流せずに入れる生簀があり、それも私が作った。

＜永松会長＞ ぜひこちらにもご指導をお願いしたい。また、西区の料理の魔術師の方々に、

そのような食材をいかにして美味しく食べることができるのかお知恵をかりながら難問に取り組んでいきたい。ほかに意見はないか。

<境委員> 色々制約があるだろうが、知り合いにドローンで撮影ができる者がいる。

動画でも静止画でも撮れるので、例えば今度の西区フェスタを上空から撮っておけば、次回のコマーシャルあるいはポスターに使えると思う。無料でいいと言っているので、ぜひ。

<永松会長> 協力したいという人があればどんどん協力してもらおうといいと思う。ほかに意見は。

<長塩委員> 第1回実行委員会で白川関連のアイデアが出たようだが、釣り大会があった日に、くまもと森都心プラザ近くの河川敷で国交省主催の「白川水防災体験」が開催された。そのなかで、Eボートというゴムボートで小さいお子さんから家族連れが川を下ったり上ったりが体験できるようになっていた。くまもと森都心プラザの秋祭りと同日だったこともあるが、多くのお客さんで賑わっていた。

<永松会長>

そのほか、なにかコメントや意見はないか。いずれにせよ、第2回実行委員会でこれらがいかに詰まるかが非常に興味深い。

(5) 閉 会